

富士河口湖町立 教育センターだより

No.14

平成30年10月26日

文責 渡辺 富美夫



富士山アンケート

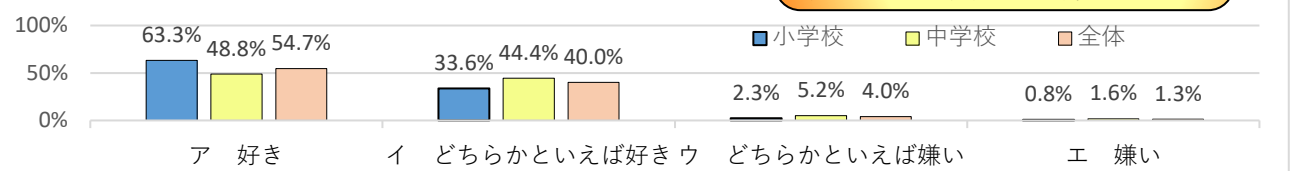
ご協力ありがとうございました。

町立教育センターでは、富士山に関するアンケートを実施いたしました。各学校のご協力をいただきながら、センター研究員を中心に集計を行いました。結果の概略をお伝えいたします。

- 1 実施目的 富士山に関する考えなどを聞き、これからの富士山学習の参考資料とする。
- 2 実施対象 富士河口湖町内全小学校並びに鳴沢小学校の5年生・中学生（湖南中は1年生）の皆さん
（回答数）小学校5年生 256名。中学生 367名（湖南中は1年生）
- 3 実施時期 2018（H30）年 6，7月
- 4 結果

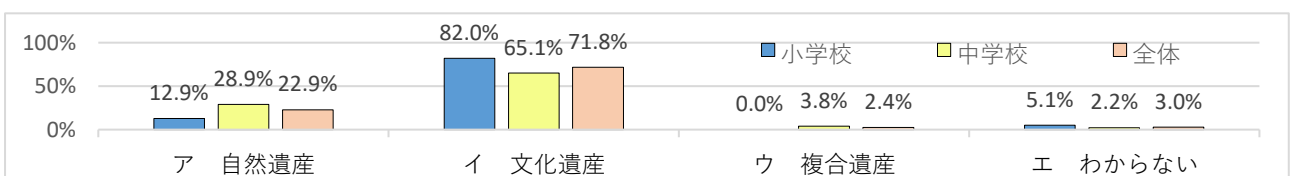
アンケートの詳しい結果や考察は後日配布いたします。また、町HPにも掲載いたします。（11月上旬）

問1 富士山のことをどう思っていますか。



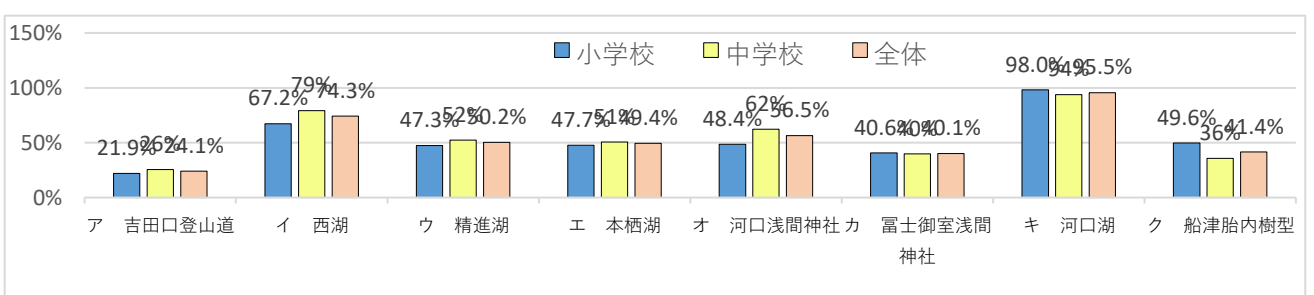
○「好き」「どちらかといえば好き」を合わせると小学生においては97%、中学生においては93%で、ほとんどの児童生徒が富士山を「おおむね好き」と考えている。しかし、中学生は、「好き」と「どちらかといえば好き」がほとんど変わらず、嫌いとする割合も小学生に比べ多い。

問2 富士山はどの世界遺産に登録されたのですか。



○小学生は「文化遺産」が82%（前95.3%）「自然遺産」12.9%（前1.7%）「わからない」5%（前3.0%）と回答している。中学生は「文化遺産」65.1%（前88.5%），「自然遺産」28.9%（前8.6%）「わからない」2.2%（前3.0%）と回答している。前回に比べ、正解の「文化遺産」と回答した割合が低くなっている。中学生においてはそれが顕著に現れた。

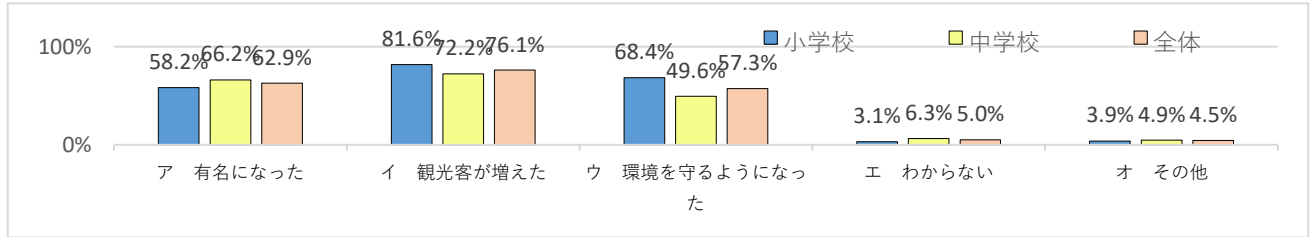
問3 富士河口湖町内にある富士山世界遺産構成資産・構成要素に行ったことがあるか。（複数可）



○吉田口登山道以外はおよそ半数もしくはそれ以上である。全体の数値からは、やや低い値のように思えるが、学校ごとの集計から、各構成資産が学区にある学校では、90%以上であった。また、実施

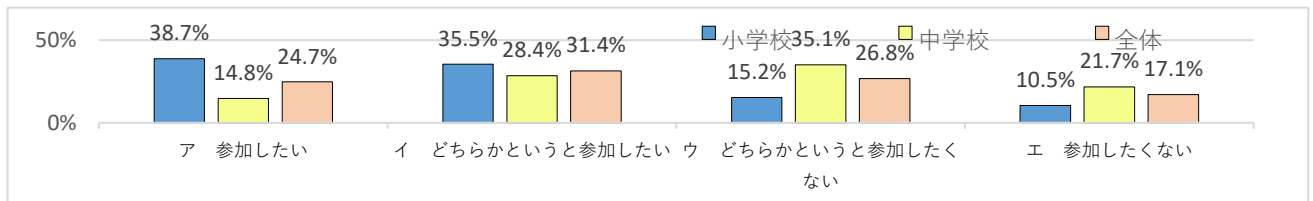
した教員から、「船津胎内は、林間学校で行ったはずなのに、回答していない子がいた。」などのように、行ったことがあるのに覚えがないということもあり、実際の数値はもう少し上がると思われる。

問4 富士山が世界遺産に登録されたことでどんなよいことがあるか。



○複数回答で「観光客が増えて、いろいろな国から人が来るようになる」が最も多く76.1%（前75.2%）、以下、「富士山が世界的に有名になり、地域の自慢になる」62.9%（前55.6%）、「富士山の環境をみんなが守ろうとする」が57.3%（前67.9%）の順となっている。また、「その他」として、「富士山のことを学習するようになった」「富士山を好きになった」など富士山への興味・関心が高まったという回答があった。また、海外からの観光客が増えたことに関わって「交流ができていい」「英語の練習になる」という回答もあった。

問5 富士河口湖町では、小学校6年生と中学生を対象とした、1泊2日で富士山頂まで行く富士登山活動をしています。この活動をどう思いますか。

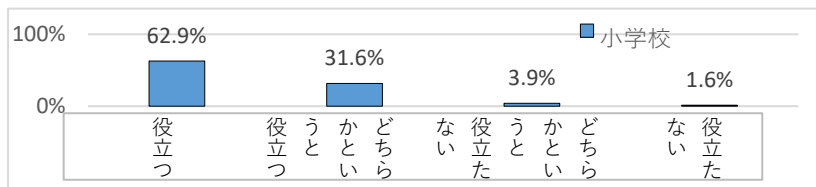


○富士登山活動に参加したい気持ち（「参加したい」「どちらかというに参加したい」を合わせて）を持っている小学生は70%を超えるが、中学生では40%を超える程度で、差が大きかった。

問6 富士河口湖町を訪れた人たちに富士山の自慢をしたいと思います。どんなことを自慢しますか。

○自慢の多くは、「日本一高い山でとてもきれいで、形も整っている」「湖と一緒に見える富士の眺めの美しい」など景観に関するものであった。「世界遺産になった」「富士山はたくさんの昔の絵にかかっている」など、世界遺産並びに信仰・文化・芸術に関するものもあった。

問7（小学生）小学校高学年では今年から週2時間の外国語科が始まりました。この活動は、外国の方に富士山を自慢するとき役立つと思いますか。



○「役立つ」「どちらかという役立つ」を合わせると、94.5%であった。

問7（中学生）外国の方に本町や富士山を紹介します。あなたはどんなことができますか

○歴史や文化、自然、絶景ポイントをアピールするという内容が多く、インターネットによる発信というものもあった。続いて、外国人に伝えられるようにするという内容であった。

世界文化遺産登録から5年が経過し、登録による変化を子どもたちは感じ、新たな富士山の価値も知ってきているようです。今後も、「富士山学習」等で、富士山・富士河口湖町の歴史・文化を学ぶことにより、郷土に愛着と誇りを持ち、文化や自然を大切にする気持ちを育てていくことを願っています。